

はばたき

青少年育成さいたま市民会議報

vol.40

令和8年3月31日

発行・編集

青少年育成さいたま市民会議
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
(さいたま市子ども・青少年政策課内)
電話 048-829-1716



「ルンペン」 テントウムシ

さいたま市立与野南小学校 一年

中野 月乃さん

デジタル版では表紙絵や写真を
カラーでご覧いただけます



トピックス

さいたま市子どもの居場所フェスティバル

子ども食堂、フードパントリー、学習支援、プレーパーク など「子どもの居場所」の認知度を向上させ、ボランティアなどの担い手の新たな発掘や育成、支援企業の拡大のための居場所運営者との交流の場を設けるため、令和7年11月に「さいたま市子どもの居場所フェスティバル」が開催されました。

子どもはキッチンカーや体験コーナーを楽しんだり、大人（関係者）は講演やパネルディスカッション、テーブルトークに参加し交流を深めました。

当日の様子はこちら→



次号では令和8年度に設置される「さいたま市いじめ問題救済機関」について紹介します！

会長挨拶

スポーツの祭典

青少年育成さいたま市民会議 会長 石川 義久



ミラノ・コルティナで開催された冬季五輪や侍ジャパンの活躍が印象的だったWBCなど、スポーツの祭典を通じて、元氣や勇気をもらいました。

節目の時期を迎えた青少年のみなさん、スポーツ選手のように、ぜひ勇気をもってチャレンジしてください。

六月にはサッカーのワールドカップが開催されます。「サッカーのまちさいたま」にゆかりのある選手の活躍に期待しています。

各地区会・団体の役員の方々におかれましては、引き続き、青少年のためにお力添えのほどよろしくお願いたします。

北区 植竹地区会

地域との連携

年間の自主事業の二本柱の中に「植竹地区子ども音楽祭」があります。数十年の歴史のある事業で、小・中学校や児童センターの子どもたちが出演し、公民館のホールで開催してました。



子ども音楽祭 @ プラザノース ホール

年々来場者が増え、会場が手狭になり、一度はプラザノースの多目的ルームに会場を移しましたが、こちらも会場がいっぱいになり、自治会連合会から全面的に協力するのでホールで開催してみないかとお声がかかりました。

ホールでの開催により、多目的ルームでは出演できなかった和太鼓クラブも演奏できるようになり、客席も満席の状態になりました。各自治会からはお手伝いのスタッフも出てくださり、地域に根差した大きなイベントの一つになりました。

浦和区 浦和高砂地区会

地域環境を生かした活動を！

当地区会は浦和駅から南浦和駅への地域に立地し、高砂小学校・岸中学校を中心に、地区内の双葉幼稚園・浦和第一女子高校との連携も視野に活動しています。今年度は高砂小学校の開校155周年に当たり、その記念事業に協力してきました。

毎年の主な活動としては、夏休みの夏祭りや十二日まちなどの巡回補導。当会独自の行事としては「優良図書のご贈呈」「高砂まつり協力」「三年後の自分への希望の手紙事業」などがあります。また、岸中の協力による「卓球教室」「科学教室」や、地域の協力を得て行う「フラーアレンジメント」などにも取り組んでいます。



高砂小で岸中生と卓球

浦和区 仲本地区会

健やかな成長を願う

沢山の行事がある中で、「ひな祭り三世代ふれあい会」は地域の高齢者の方をお招きし、一・二年生を対象に全員でお祝いします。おひな様は地域の方の寄付で、歴史ある豪華な7段飾りです。当日はお琴の演奏者にも来て頂き、皆で合唱して楽しい時間を過ごします。

特に二十四弦の琴の音は素晴らしいものがあります。そして、人数に限りがありますが、生徒たちと給食を一緒にしながら、交流を深めて頂きます。

また、六年生との「お別れスポーツ大会」は、小中の校長先生、担任の先生方、保護者、地域の方とのディスコ競技はチーム対抗で盛り上がりです。

これからも各自治会の協力を頂き、多くの行事を通して子どもたちの健やかな成長を願っております。



ひな祭り

中央区 中央区連絡会

中央区の子どもと地域を繋ぐ



中央区の花 パラ

「子どもはみんな地域の宝」を合言葉に、様々な体験活動やパトロールを行っております。

毎年、中央区民まつりでは、ゲームを催したり、ティッシュを配ったりして活動内容を広く知ってもらおうと取り組んでおります。

昨年度は、花まる学習会代表の高濱正伸先生を講師にお招きして「これからの時代の子育て」〜学力を超える大切な力とは〜というテーマで講演会を開催し、楽しいお話の中で、魅力ある大人に育ていく事を考える良い機会になったと、ご好評をいただきました。今後子どもと地域のために、中央区の皆様と繋がっていきたいと思います。



講演会「これからの時代の子育て」
〜学力を超える大切な力とは〜

岩槻区 和土地地区会

たくさんとれたよー



当地区会の最大の行事は恒例となりましたいもほり大会です。地域の農家さんをはじめ、自治会長、民生委員、PTA役員の協力のもと、和土小学校、城南小学校の児童、保護者を対象に行っております。

毎回百名以上の参加者となり、盛況となっております。各学校の校長先生も参加いただき、児童、保護者との交流も図られています。



いもほり大会

参加者には「ふかしいも」を提供し、好評となっております。今回もたくさんのおいもを持ち帰りいただき、子どもたち、保護者とも大変喜んでいただきました。

こんな活動 やっています



地域の輪

緑区 尾間木地区会

地域と共に、子どもたちのために

数ある行事のなかからご紹介したい行事は、小中学校六校による「尾間木地区 小・中学校演奏会」です。

演奏会の歴史は古く、自治会連合会のご支援をいただきながら、令和七年度の開催で三十三回目を迎えることが出来ました。十二月の本番に向けて、準備は夏休み前から始まります。関係各所へのご挨拶、合同説明会、中学校美術部によるポスター制作、プログラム制作、楽器類の搬入出計画、来場者の誘導等の細部にわたり準備していきます。

子どもたちの演奏が素晴らしいのは勿論ですが、中学生ボランティアも加わり地域が一体となって開催する手作り演奏会は格別なものとなります。



尾間木地区小・中学校演奏会

南区 谷田地区会

子どもたちの笑顔が原動力

当地区会では、育成会活動の柱として「やだっ子まつり」と銘打ち、子どもたちに楽しんでもらう事業を行っています。

その中でコロナ禍明けの令和四年度より「フッアーカーリング大会」を開催しております。氷上で実施するカーリングの会場を体育館に移した競技です。三、四人がチームを組んで対戦し、優勝チームにはメダルを授与しています。そのメダルを目指して一喜一憂する子どもたちの笑顔に癒され、活力をもらっています。今年度は四回目となり、金銀銅メダルを用意し、大変盛り上がりました。

今後子どもたちの笑顔を糧に活動を続けていきたいと思えます。



やだっ子まつりでフッアーカーリング

南区 大谷場東地区会

お楽しみ会の子どもたち

毎年恒例の「お楽しみ会」を晴天の十一月二十二日(土)に大谷場東小学校の体育館で開催しました。

迫力のキャタピラレース、玉の受け渡しが大変なスプリンレース、人を探すのが大変な借り人レース、どんなパンかと興味津々なパン取りレースなど、子どもたちの一所懸命な姿はとても清々しいものでした。

また、子どもたちの連帯感の強さは私たちの胸に響きました。

このような子どもたちの素直な気持ちやこれからも持ってもらいたいため、より良い企画を立てられるよう、頑張っています。



迫力のキャタピラレース！

ストップじいめー子どもサミット

「令和7年度さいたま市ストップじいめー子どもサミット」の開催にあたり、貴会より多くの方々に御参加いただき、心より御礼申し上げます。

今年度のテーマは「つなげよう！わたしたちの『ストップじいめー』。子どもと大人のいじめ防止に向けた思いや取組をつなぐ」ことを活動の中心に据え、児童生徒代表、教職員、保護者など、約670名に御参加いただきました

当日は、子どもと大人でグループをつくり、3つの活動を行いました。前半は最初に「これっていじめ？」クイズに取り組み、自身の認識と法で定められた「いじめ」の違いに驚く参加者の姿がありました。次に、いじめ防止に向けた取組や思いについて意見交換し、児童生徒は身近な大人の思いや考えを真剣に受け止めていました。その後、「ストップじいめー」実現に向けたメッセージを考えました。児童生徒が自ら考え、意見を交わす姿が随所に見られるとともに、その様子を大人が穏やかな眼差しで見守り、助言を交える場面が印象的でした。

後半では、参加者全員が体育館に一堂に会し、グループ活動の成果を共有した後、日本大学・藤平教授の講演を聴き、いじめ防止について考えを深めました。

また、青少年育成さいたま市民会議会長石川義久様から参加者全員に向けて温かなメッセージをいただきました。

今回のサミットをきっかけに、「子ども」の意見を反映させた、地域ぐるみのいじめ防止対策」が各地区で広がることを期待しています。

【寄稿】：さいたま市教育委員会 生徒指導課長



〔令和7年7月30日 大宮国際中等教育学校にて〕

令和7年度青少年の主張大会 審査結果

〔さいたま市長賞〕 大宮国際中等教育学校 三年 恵下菜々子 (敬称略)	〔「好き」が世界を動かす〕 さいたま市議会議長賞 浦和中学校 三年 王 哲毅	〔さいたま市教育委員会教育長賞〕 大久保小学校 四年 小林 千粟 〔ぼくはぼくだし、きみはきみだよ〕	〔青少年育成さいたま市民会議会長賞〕 栄東高等学校 二年 岸岡 詩依 〔『美しさ』の崩壊を目指して〕	〔優秀賞〕 上木崎小学校 六年 鈴木 環太 〔ぼくとおじいちゃん〕	三橋小学校 六年 齋藤 成 〔小学生の言葉選び〕	片柳中学校 二年 蛭間 優衣 〔自然と共に暮らすには〕	片柳中学校 二年 吉井 心絆 〔夢を与えてくれた大切な人〕	浦和南高等学校 一年 大和 青空 〔現代社会におけるネットニュースについて〕	栄東高等学校 二年 赤穂 敬幸 〔スマホの中のワソとホント〕	栄東高等学校 二年 橋本 滯 〔真の平等とは〕	(入選) 上落合小学校 六年 橘田 健翔 〔おこるより応援〕
--	---	---	---	--	--------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------	--	--------------------------------------	-------------------------------	---



大会当日の様子
(動画)はこちら→



第二十四回 さいたま市青少年育成推進大会

開催日 令和八年二月二十一日(土)
会場 さいたま市産業文化センター ホール

記念講演
演題 「気持ちを受け止める聴き方
〜チャイルドラインの活動から〜」

講師 特定非営利活動法人さいたまチャイルドライン
代表理事 太田 久美 氏

受賞者紹介 (敬称略)

- ・団体 三団体
- ・二十年功労 二十一名
- ・十年功労 三十三名
- ・五年功労 三十三名

●善行青少年表彰(三年以上継続した善行)

- ・道祖土小学校 中野智咲
- ・美園小学校 久佐田勇士
- ・浦和中学校 吉田紗希

●特別表彰(人命救助等の行為)

- ・原山地区会 猿山敬太・島煌介・渡辺岳・(原山中学校) 渡辺宙
- ・上木崎小学校 福岡里琉
- ・向小学校 今野菜々佳・池田涼香・千葉史織
- ・大原中学校 小野塚咲乃・鈴木琴美・中尾理遥・
- ・三室中学校 福山琴美・本田弦助・村上純平
齋藤 姫菜里・窪田 柚那

大会プログラムは
こちらからご覧いただけます。



「青少年育成
さいたま市民会議」
とは…?

